

学修成果 産業技術短期大学(全学科共通)		
修得する知識・技能		学修成果
1 汎用的技能	1-1 課題発見・解決力、論理的思考	問題解決に必要な情報を収集し、それを基に解決方法を論理的に考えることができる。 課題に取り組むための教養(人文科学、社会科学、自然科学)を持ち、広い視野で問題に取り組むことができる。
	1-2 コミュニケーション・スキル	自らの考えを相手に正確かつ適切に文章や口頭で伝えることができ、そのために必要なプレゼンテーション能力を身につけている。
2 態度・志向性	2-1 チームワーク、自己管理能力	協調性を有しており、科学的・技術的課題に対し、チームワークにより問題設定・解決ができる。 自分に与えられた仕事を達成するために、自己管理をすることができる。
	2-2 倫理観	技術者倫理の知識があり、自己の技術行為に責任を持つことができる。
	2-3 市民としての社会的責任	技術者として、幅広い視野を有し、社会に役立つものづくりについて考えることができるとともに、一社会人としての行動、判断を自らの責任の下で行うことができる。
	2-4 生涯学修力	時代とともに変化・発展していく社会に対し、常に学び続けることができる姿勢を身につけている。
3 工学基礎	3-1 数学・自然科学	工学基礎としての数学の基礎知識を使うことができる。 工学基礎としての物理の基礎知識を使うことができる。 工学基礎としての化学の基礎知識を使うことができる。
	3-2 工学一般	工学に関する幅広い基礎知識を有し、工学の諸問題の解決に応用できる。
4 専門分野	4- 各学科専門分野 詳細は各学科の学修成果に記載する	専門分野を修得し、各専門分野について継続して学び続けることができる。
5 創造的思考	5-1 創成能力・システム設計	様々な分野の知識を活用して、新たなものづくりを展開することができる。 習得した知識を用い、他者と協議をしながら問題を解決する方法を計画し実行することができる。

学修成果 電気電子工学科		
修得する知識・技能		学修成果
4 専門分野	4-1 電磁気学・材料	電気・磁気に係わる諸現象を、数学の知識を活用して体系的に理解し、工学問題に適用できる。 実際の材料に対し、電気電子材料の基礎知識に基づき、電磁気学の知識を活用できる。
	4-2 回路理論	回路理論の諸定理に基づき、各種直流回路・交流回路の必要な解析・計算ができる。
	4-3 エレクトロニクス ・計測・制御	電子デバイスを用いた各種電子回路の働きと基本的な動作原理を理解し、その技術を活用できる。 電磁気学、回路理論の知識を基に電気計測の原理が理解でき、計測機器を活用することができる。 フィードバック制御ならびにシーケンス制御の概念を理解し、その基礎技術を活用できる。
	4-4 電気エネルギー	物理・化学現象を利用した発電の原理と電気エネルギーの送配電システムを理解し、工学問題に適用できる。
	4-5 電子情報通信	無線工学、電波法規、信号処理、ならびに情報・通信システムの基礎を理解し、その知識を活用できる。